## 第4章 数値目標

第4章 数値目標

| 分 野 | 項 目 | 単位 | H25年度末見込み | 目標年度数値 | 目標年度 |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| 障 | 福祉施設入所者の地域生活への移行 | 人 | 383 | 361 | 平成26年度末 |
|  | 入院者の1年未満の平均退院率 | \％ | $\begin{array}{\|r\|} \hline 77.1 \\ (※(1)) \\ \hline \end{array}$ | 77.3 |  |
|  | 5年以上かつ65歳以上の退院者数 | 人 | $\begin{array}{r} \hline 68 \\ (※(1)) \\ \hline \end{array}$ | 72 |  |
|  | 福祉施設から一般就労への移行 | 人 | $\begin{array}{r\|} \hline 46 \\ (※(2)) \\ \hline \end{array}$ | 60 |  |
| 雇用•就労 | 障害者就業•生活支援センター | か所 | 7 | 7 |  |
| 害 雇用•就労 | 就労移行支援利用者 | 人（※③） | 157 | 474 |  |
| 福 雇用•就労 | 就労継続支援事業（A型）利用者 | 人（※3） | 507 | 649 |  |
| 雇用•就労 | 就労継続支援事業（B型）利用者 | 人（※3） | 1，861 | 1，925 |  |
| 祉 生活支援 | 訪問系サービス利用者 | 人（※） | 2，086 | 2，642 |  |
| 計 生活支援 | 生活介護利用者 | 人（※3） | 2，127 | 2，361 |  |
| 計 生活支援 | 自立訓練（機能訓練）利用者 | 人（※3） | 16 | 31 |  |
| 画 生活支援 | 自立訓練（生活訓練）利用者 | 人（※3） | 103 | 170 |  |
| 生活支援 | 短期入所利用者 | 人（※3） | 242 | 405 |  |
| 生活支援 | 共同生活援助，共同生活介護 | 人（※3） | 821 | 980 |  |
| 生活支援 | 相談支援（計画相談支援）利用者 | 人（※③） | 627 | 2，182 |  |
| 生活支援 | 相談支援（地域移行支援）利用者 | 人（※） | 13 | 93 |  |
| 生活支援 | 相談支援（地域定着支援）利用者 | 人（※） | 21 | 108 |  |
| 教育•療育 | 児童発達支援利用者 | 人（※3） | 637 | － |  |
| 教育•療育 | 放課後等デイサービス利用者 | 人（※3） | 875 | － |  |
| 教育•療育 | 保育所等訪問支援利用者 | 人（※3） | 14 | － |  |
| 雇用•就労 | 福祉施設における平均工賃月額 | 円 | $\begin{array}{r} 15,377 \\ (※(2)) \\ \hline \end{array}$ | 22，000 |  |
| 生活支援 | 短期入所 | 床 | 201 | 221 |  |
| 生活支援 | ガイドヘルパーの養成 | 人 | 2，080 | 2，092 |  |
| 生活支援 | 行動援護従業者の養成 | 人 | 197 | 217 |  |
| 保健•医療 | 乳幼児健康診査受診率（1歳6力月児） | \％ | $\begin{array}{\|c\|} \hline 96 \\ (※(2)) \\ \hline \end{array}$ | 100 | 平成29 |
| 保健•医療 | 乳幼児健康診査受診率（ 3 歳児） | \％ | $\begin{array}{r} 92 \\ (※(2)) \\ \hline \end{array}$ | 100 | 年度末 |
| 生活環境 | バリアフリー公営住宅整備 | \％ | 24.5 | 27.0 | 平成27 |
| 生活環境 | 公営住宅等長寿命化計画の策定推進 | \％ | 89.1 | 100 | 年度末 |
| 生活環境 | バリアフリー対応型信号機 | 交差点 | 553 | 597 |  |
| 生活環境 | 横断歩道上のエスコートゾーン | 交差点 | 35 | 48 |  |
| 生活環境 | 避難行動要支援者避難支援プラン（個別計画）の作成 | 市町村 | 13 | 30 | 年度末 |
| 情 報 | パソコンボランティアの養成 | 人 | 176 | 220 |  |

※（1）精神保健福祉資料より推計
（2）平成24年度末実績
（3） 1 か月当たりの利用者数
「H25年度末見込み」欄の数値は，平成26年1月末実績数値
－目標数値についての説明

| 分 野 | 項 目 | 目標数値の説明 （目標設定に当たつての考え方） |
| :---: | :---: | :---: |
| 障害福祉計画 | 福祉施設入所者の地域生活への移行 | $\begin{aligned} & \text { 入所施設からグループホーム等を住まいの場として地域で生活 } \\ & \text { する者の見込数 } \\ & \text { (入所者の自己決定•自己選択を基本とする) } \\ & \hline \end{aligned}$ |
|  | 入院者の1年未満の平均退院率 | 平成26年度における入院者の1年未満の平均退院率 （平成20年度から23年度の平均値 $(72.3 \%)$ と比較 $7 \%$ の増加） |
|  | 5年以上かつ65歳以上の退院者数 | 平成26年度における5年以上かつ65歳以上の退院者数 （平成20年度からの4年間における入院期間5年以上かつ65歳以上の平均退院者数（60人）の $20 \%$ 増） |
|  | 福祉施設から一般就労への移行 | 福祉施設を退所し，一般就労した者 （平成15年度の人数（6人）の10倍） |
|  | 障害者就業•生活支援センター | 事業を実施する事業所数 （目標年度の設置箇所数） |
|  | 就労移行支援利用者 |  |
|  | 就労継続支援事業（A型）利用者 |  |
|  | 就労継続支援事業（B型）利用者 |  |
|  | 訪問系サービス（居宅介護，重度 <br> 訪問介護，行動援護，同行援護， <br> 重度障害者等包括支援）利用者 |  |
|  | 生活介護利用者 |  |
|  | 自立訓練（機能訓練）利用者 |  |
|  | 自立訓練（生活訓練）利用者 | 各福祉サービスの一月あたりの利用者数 |
|  | 短期入所利用者 |  |
|  | 共同生活援助，共同生活介護 |  |
|  | 相談支援（計画相談支援）利用者 |  |
|  | 相談支援（地域移行支援）利用者 |  |
|  | 相談支援（地域定着支援）利用者 |  |
| 教育•療育 | 児童発達支援利用者 |  |
|  | 放課後等デイサービス利用者 |  |
|  | 保育所等訪問支援利用者 |  |
| 雇用•就労 | 福祉施設における平均工賃月額 | 和歌山県障害者就労支援計画の概要（35ページ）に記述 |
| 生活支援 | 短期入所 | 事業所で短期入所専用として確保されている（併設型）ベッド数 （利用ニーズを基に算定） |
|  | ガイドヘルパーの養成 | ガイドヘルパー養成研修修了者数（累計） （年平均12人の修了者を目指す） |
|  | 行動援護従業者の養成 | 行動援護従事者養成研修修了者数（累計） （年平均約20人の修了者を目指す） |
| 保健•医療 | 乳幼児健康診査受診率（1歳6か月児） | 対象年齢時に占める乳幼児健康診査受診児の割合 （「和歌山県新紀州っ子元気プラン」を基に設定） |
|  | 乳幼児健康診査受診率（3歳児） | 対象年齢時に占める乳幼児健康診査受診児の割合 （「和歌山県新紀州っ子元気プラン」を基に設定） |
| 生活環境 | バリアフリ—公営住宅整備 | 全公営住宅に占める高度なバリアフリー化を行った住宅の割合 （「きのくに住宅マスタープラン」を基に算定） |
|  | 公営住宅等長寿命化計画の策定推進 | 全公営住宅に占める同計画策定済みの住宅の割合 （全ての公営住宅について計画策定を目指す） |
|  | バリアフリ一対応型信号機 | 新規設置した交差点の数 （年平均11カ所の設置を目指す） |
|  | 横断歩道上のエスコートゾーン | 新規設置した交差点の数 （年平均 $8 \%$ の増加を目指す） |
|  | 避難行動要支援者避難支援プラン （個別計画）の作成 | 同意を得られたすべての避難行動要支援者について個別避難支援計画を作成した市町村数 <br> （全ての市町村における計画作成を目指す） |
| 情 報 | パソコンボランティアの養成 | パソコンボランティア養成講座受講者数 （年平均 11 人の受講者を目指す） |

